

第29回 静岡県 すこやか長寿祭 美術展 作品集



- 会期**
- 日本画、彫刻、工芸、書、写真
令和7年11月20日(木)～11月24日(月)
 - 洋画
令和7年11月26日(水)～11月30日(日)

時間 午前10時～午後5時 ※各初日は午後1時から、各最終日は午後3時まで

会場 静岡県立美術館 県民ギャラリー

主催 公益財団法人しずおか健康長寿財団、静岡県

共催 静岡市、浜松市

後援 静岡県教育委員会、一般財団法人静岡県老人クラブ連合会、静岡市教育委員会
朝日新聞静岡総局、産経新聞社静岡支局、毎日新聞静岡支局、読売新聞静岡支局
中日新聞東海本社、静岡新聞社・静岡放送、NHK静岡放送局、テレビ静岡、
静岡朝日テレビ、静岡第一テレビ、K-MIX、TOKAIケーブルネットワーク（順不同）

目 次

ごあいさつ	2
入賞作品	3
開催概要	17
応募の状況	19
審査方法	21
審査員講評	22
入賞作品一覧	23
出品作品一覧	25
表彰式	29

※出品者の年齢は本美術展開催初日の令和7年11月20日(木)
時点の満年齢で表記してあります。

ごあいさつ

社会全体の不安感や不確実性が高まる中、近年、物質的な豊かさに加えて「県民が安心して、幸せを実感できること」の重要性が高まっています。

このため、静岡県では、県政運営全体に共通する新しい考え方として、県民一人ひとりの幸福実感を重視する「ウェルビーイング（身体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態（Well-being）にあることを指します。）」の視点を取り入れ、オール静岡で「幸福度日本一の静岡県」を目指しているところです。

しずおか健康長寿財団は、高齢者をはじめとする県民の「健康づくり」「生きがいづくり」「仲間づくり」を支援する県内唯一の組織として、平成3年に設立されました。

以来、すこやか長寿祭（スポーツ・文化交流大会、美術展）の開催や、ねんりんピック静岡県選手団の派遣、しずおか健康いきいきフォーラム21事務局の運営など、県民の健康づくり、生きがいづくり、仲間づくりに資する事業を積極的に展開してまいりました。

人生百年時代を迎え、健康で自立した生活を送ることができる「健康寿命」の重要性が高まっています。本県の健康寿命は、令和6年12月の厚生労働省の発表によりますと、令和4年のデータで、男女ともに全国1位でした。

本県の健康寿命が長い理由としては、「地場の食材が豊富で食生活が豊か」、「全国一のお茶の産地であり、日ごろからお茶をたくさん飲んでいる」、「元気に働いている高齢者が多い」、「温暖な気候からくる穏やかな県民性」にあるといわれ、各種の調査等の分析から健康寿命には、食生活、運動、社会参加が関係していることがわかってきています。

本美術展は、高齢者の生きがいづくりとふれあい交流を目的に、平成9年度から開催され、今回で第29回を迎え、令和8年11月に埼玉県で開催される「第38回全国健康福祉祭埼玉大会（ねんりんピック彩の国さいたま2026）美術展」の静岡県、静岡市、浜松市の代表作品の選考会も兼ねております。今回は203点が出品され、いずれの作品もとても素晴らしく、嬉しく思います。

今後も、高齢者の美術・芸術熱が高まり、「社会参加」につながることを期待しまして、幸福度日本一に向け、微力ながら努めてまいります。引き続き御支援のほどよろしくお願い申し上げます。

結びに、この美術展の開催にあたりまして御支援、御協力をいただきました審査員の皆様はじめ、関係者の皆様に改めて感謝いたします。

公益財団法人しずおか健康長寿財団
理事長 佐古 伊康

入賞作品

県知事賞

【日本画部門】

「民族衣装を着た娘」

雨宮 みずえ 67歳
浜松市天竜区

人物の表情、特に眼差しの強さにひかれました。背景の金箔の使い方はとても良く考え、素晴らしい。箔は難しいものですが、人物を引き立てる効果が大です。良い作品ですね。



【洋画部門】

「水鏡」

江川 保隆 89歳
藤枝市

繊細で透明感のある風景が魅力的です。光と空気の織りなす自然美が展開する、静寂の中に観る者を優しく導くようで見えていて心地良い傑作です。



【彫刻部門】

「大日如来」

大嶽 昌久 81歳
長泉町

仏像彫刻のより細部へ彫り込む姿勢と技術が卓越している。光背と台座が力強く表現されており、顔の柔和な表情をひきだしている。



【工芸部門】

「古布とニットの融合 25 絞りしぼり」

川元 信子 76歳
静岡市駿河区

立体的な編み方が非常に効果を生んでいます。合わせて制作したスカートも絞りに拘り、作者の洗練された総合的なデザイン力と歴史を尊重しつつも実験的な挑戦に意欲を感じます。



【書部門】

「李白詩」

満富 昌代 71歳
静岡市葵区

たて4行の行草書。墨量の変化、文字の大小が自然な形でリズムを作っている。線質においても一点一画勢いがあり見応えのある秀作と一席にあげた。



【写真部門】

「ベトナムの肖像」

井上 拓弥 72歳
静岡市清水区

多分建物の中で撮ったものだと思いますが、良い感じの光が入って来て素晴らしい雰囲気が出ています。表情、色あいも見事です。



公益財団法人しずおか健康長寿財団理事長賞

【日本画部門】

「丸大根」

萩田 房子 82歳
浜松市天竜区

丸大根だけを描き強い印象を受けます。揉み紙の技が、大根の質感と黒っぽく仕上げたマチエールに効果的です。大根の細やかな描写もみのがせません。



【洋画部門】

「夕日に染まる賢島」

竹上 仁章 76歳
浜松市中央区

夕陽が山並に沈んでいこうとする刹那を、川面に反映させて、一日の終わりを愛おしく描き出している。一瞬の空気を見逃すことなく表現された素晴らしい作品だと思いました。



【彫刻部門】

「若い人」

大場 啓史 88歳
松崎町

若い女性がそよ風に身を委ね、未来を見つめている様が、みずみずしく伝わって来ます。積み重ねた確かな技術は作者の年令を越え、私達に生きる元気を与えてくれるものです。



【工芸部門】

「木象嵌 東熨斗 手盆」

鈴木 辰哉 73歳 牧之原市

いくつもの樹種を使った象嵌技術の高さはもちろん、象嵌で表現されている部分が盆の中にバランスよく配置されており、実用面もよく考えられた作品であると感じました。

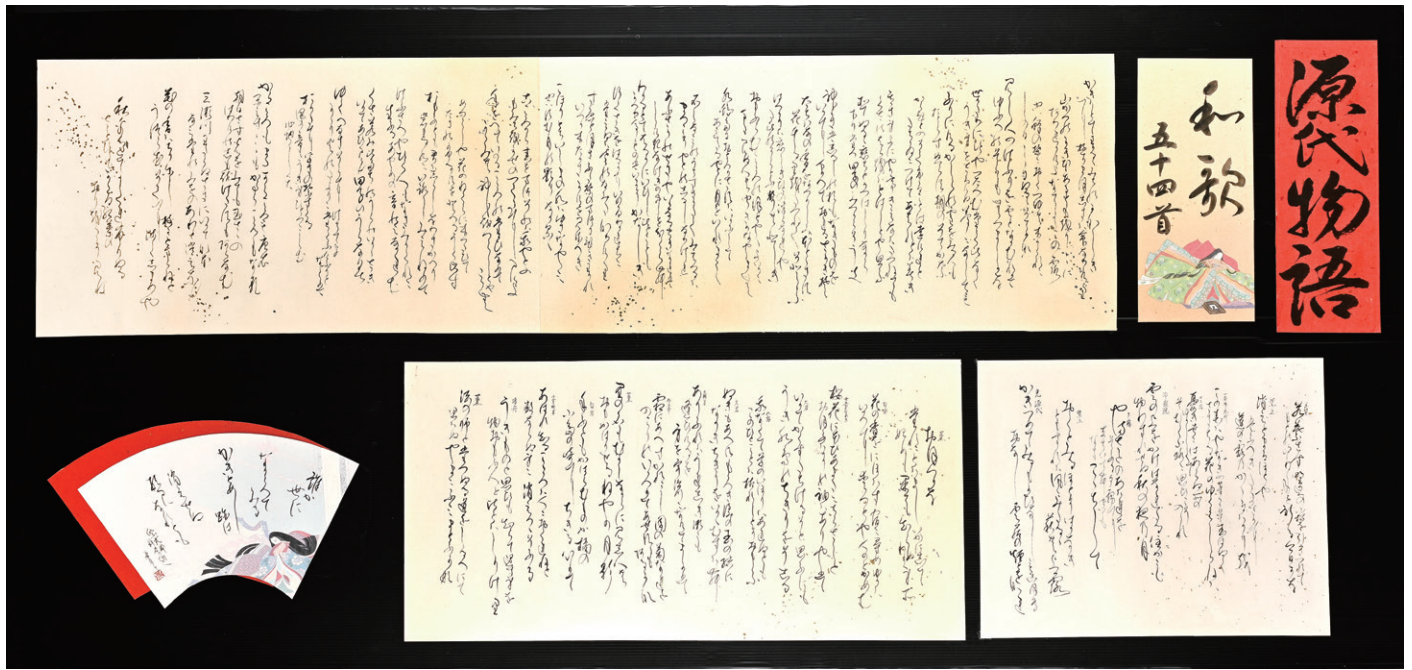


【書部門】

「源氏物語の和歌54首と 紫式部の辞世の句」

島田 徳子 78歳 掛川市

源氏物語を何のためらいもなく書き上げる
技量に感服。おだやかな清流がどこまでも続
くように静かに筆を運び時々急流を見るよう
に変化をつけた、見事な作品です。



【写真部門】

「お出掛け」

中西 博史 76歳
沼津市

鴨の親子が子供達を
尻目にスイスイと泳ぎ
ます。何と言っても愛
らしい子鴨の微笑まし
い情景とフレーミング
を上手く撮らえられた
のが品格ある作品にな
りました。



静岡新聞社・静岡放送賞

「つなぐ生命」 (洋画部門)

鈴木 利幸 79歳
藤枝市

画面全体に描かれた小石と木片が時空を彷徨うように描かれている。つる状の雑草が中心に絡み合い不安感を生む作者の心象が画面に響くようで印象に残る作品です。



中日賞

「友禅「雀踊り」」 (工芸部門)

猪川 松雄 74歳
静岡市駿河区

仕事の優雅さや緻密さは、やはり長年従事されていた時間の蓄積を感じます。古典的で福々しい図柄に作者の発見や新たな挑戦が皆見え魅力的な作品として成立しています。



最高齢者賞

【男性】

「戯題輞川別業 王維詩」(書部門)

滝川 肇 95歳
伊豆市

強靱な線で堂々と書す作品にまず感動した。年齢を超越した書きぶりは流石です。長い年月に書を愛しなければこの大作は出来ないと思います。後進のお手本となるようにこれからも大いに頑張ってください。



【女性】

「用宗フィッシャリーナ」(洋画部門)

増井 鈴枝 93歳
静岡市駿河区

埠頭のヨットが良い天候のもと、気持ち良く停泊されている。安定された構図や書き込みにより、見ている者に出航の楽しみまでも伝わってくる素晴らしい作品です。



金 賞 ※作品紹介のみ

【日本画部門】



「蓮と蜻蛉」

長田 委子 66歳 静岡市駿河区

【洋画部門】



「丸 まる マル」

鈴木 洋子 78歳 浜松市浜名区

【彫刻部門】



「最高のジャンプ」

日馬 譲 76歳
磐田市

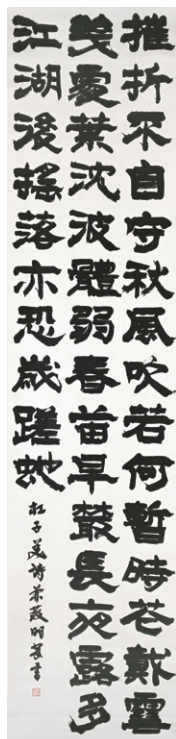
【工芸部門】



「山葡萄 持ち手編籠」

益近江 勝三 66歳 下田市

【書部門】



「兼葭 杜甫詩」

滝川 明子 86歳
伊豆市

【写真部門】



「一射入魂」

松浦 眞一郎 77歳 静岡市葵区

銀賞 ※作品紹介のみ

【日本画部門】



「やがてダム湖の中へ (ハッ場)」
望月 規枝 81歳 富士宮市



「昭和五人娘」
亀沢 豊 75歳 森町

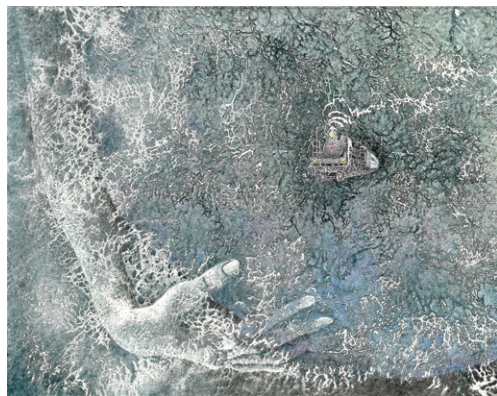


「琵琶湖旅愁」
仲山 智子 73歳 浜松市中央区

【洋画部門】



「ふたり」
山本 節子 70歳 掛川市



「人生遡ったら」
油井 溜二 92歳 静岡市葵区



「異国にて」
田代 恵子 76歳 御殿場市

【彫刻部門】



「天神様」

田口 計秋 91歳 浜松市天竜区

【工芸部門】



「風倒木・楠の丸太テーブル」

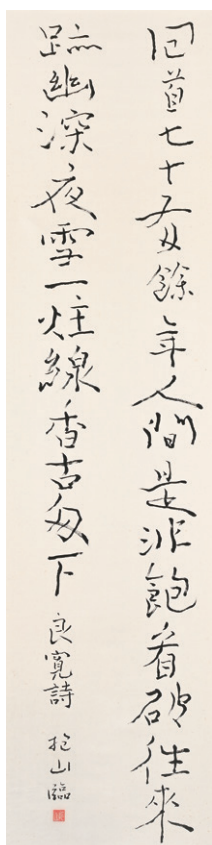
小野寺 秀和 72歳 浜松市浜名区



「for peace」

弘山 明子 75歳 沼津市

【書部門】



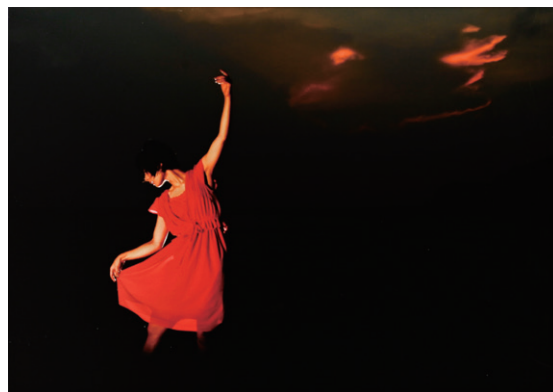
「良寛の詩」

羽根田 實

89歳

静岡市葵区

【写真部門】



「赤い稲妻」

山田 章雄 72歳 沼津市

銅 賞 ※作品紹介のみ

【日本画部門】



「初夏の訪れ」
大村 千代子 76歳
菊川市



「方広寺黒門 夏の朝」
野末 明 69歳
浜松市浜名区



「ユレル」
野嶋 照子 74歳
浜松市中央区



「御嶽山巡礼」
加藤 忠夫 72歳
菊川市



「自然脅威の爪痕」
山下 武士 75歳
磐田市



「生きる樹根」
新村 之康 80歳
浜松市中央区



「広場での遊び」
山下 みどり 86歳
浜松市中央区



「畑薙大吊橋」
大藤 勝美 73歳
掛川市



「賑やかな屋根の上」
中野 みどり 75歳
菊川市



「二人の門出」
鈴木 美恵子 78歳
袋井市



「アマルフィ海岸の夏」
河合 敬子 77歳
浜松市中央区

【彫刻部門】



「一木彫り 一瞬」
棚森 貢 76歳
川根本町

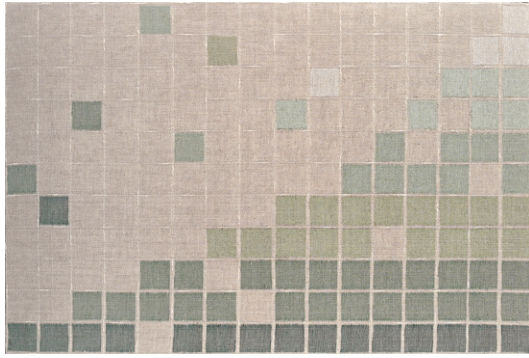
【工芸部門】



「富士 紅葉台」
鈴木 淳一 91歳
磐田市



「夢物語駿河湾」
木下 かつ美 82歳
静岡市清水区



「早春」
藤田 ちよみ 75歳
富士宮市

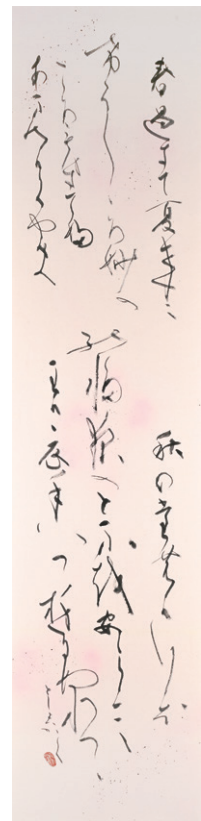


「チューリップ」
増井 和子 79歳
浜松市中央区

【書部門】

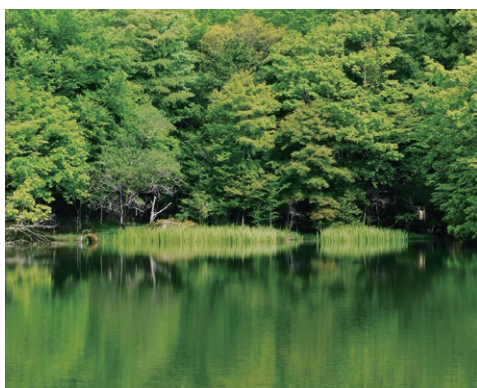


「右橈骨遠位端骨折」
齋藤 伊津子 62歳
伊豆市



「春すぎて」
高橋 敏夫
82歳
磐田市

【写真部門】



「幽玄」
志村 均 77歳
磐田市



「夕照Drイエロー」
小栗 進 81歳
浜松市中央区

開催概要

趣 旨

高齢者の創作する作品を募集・展示することにより、ふれあいと生きがいづくりを推進するとともに、高齢者の文化活動を促進することを目的に開催します。この美術展は、令和8年11月に開催される「第38回全国健康福祉祭埼玉大会（ねんりんピック彩の国さいたま2026）美術展」の選考を兼ねています。

実施主体

主 催 公益財団法人しずおか健康長寿財団、静岡県

共 催 静岡市、浜松市

後 援 静岡県教育委員会、一般財団法人静岡県老人クラブ連合会、静岡市教育委員会
朝日新聞静岡総局、産経新聞社静岡支局、毎日新聞静岡支局
読売新聞静岡支局、中日新聞東海本社、静岡新聞社・静岡放送
NHK静岡放送局、テレビ静岡、静岡朝日テレビ、静岡第一テレビ
K-MIX、T O K A I ケーブルネットワーク（順不同）



第38回全国健康福祉祭埼玉大会
ねんりんピック
彩の国さいたま2026
咲き誇れ！長寿と笑顔 彩の国
令和8年11月7日(木)～10日(日)

会 場

静岡県立美術館 県民ギャラリー（静岡市駿河区谷田53-2）

開催日程 ※入賞作品は全期間にわたり展示

月 日	展示時間	展示内容等	来場者
11月20日（木）	13:00～17:00	作品公開 【日本画、彫刻、工芸、 書、写真部門】	52人
11月21日（金）	10:00～17:00		108人
11月22日（土）			171人
11月23日（日）			191人
11月24日（月）	10:00～15:00		153人
11月26日（水）	13:00～17:00	作品公開 【洋画部門】 ※27日（木） 13:30～ 14:00表彰式	48人
11月27日（木）	10:00～17:00		118人
11月28日（金）			70人
11月29日（土）			172人
11月30日（日）	10:00～15:00		161人
合 計			1,244人

展示作品

日本画 22点 洋 画 90点 彫 刻 9点
工 芸 41点 書 20点 写 真 21点
6部門計 203点 ※出品は1人につき1部門1点（複数部門の出品可）

入場料

無 料

【参考】作品募集の概要

出品資格・出品料・申込方法等

出品者資格	静岡県内に在住し、昭和42年4月1日以前に生まれたアマチュアの方
出品作品	出品者により創作された未発表作品
出品料・点数	2,000円（出品点数は1人1部門につき1点、複数部門の出品可）
出品申込	財団ホームページから申し込む。 【申込書提出期限】令和7年9月30日（火） 【申込み・問合せ先】 株式会社kashu 書繪堂 〒431-3105 浜松市中央区笠井新田町675-1 南館1階 電話 053-424-7131 FAX 050-3588-7953

募集部門・出品規格

部 門	規 格
日本画	①水墨画を含む。 ②10号(53.0cm×33.3cm)以上50号(116.7cm×116.7cm)以内とする。 ③額装をする。ガラス、屏風、軸装は不可とする。なお、30号(91.0cm×91.0cm)以上の作品については、額縁の幅（マットを含む。）は6cm以内とする。
洋 画	①油絵、アクリル画、水彩、素描、版画、パステル画などとする。 ②10号(53.0cm×33.3cm)以上50号(116.7cm×116.7cm)以内とする。 （版画については、10号未満も可とする。） ③額装をする。ガラスは不可とする。なお、30号(91.0cm×91.0cm)以上の作品については、額縁の幅（マットを含む。）は6cm以内とする。
彫 刻	①高さ200cm×幅100cm×奥行100cm以内とする。 ②重量は100kg以内とする。
工 芸	①工芸作品（陶芸、染織、漆芸、金工、木竹、人形、その他）とする。 ②立体作品は高さ60cm以内とし、平面（壁面を含む。）作品は50号（116.7cm×116.7cm）以内とする。なお、額装した作品で30号（91.0cm×91.0cm）以上の作品については、額縁の幅（マットを含む。）は6cm以内とする。 ③屏風は二曲とし、平面時のサイズは高さ149cm×横140cm以内とする。 ④着物は、高さ170cm×幅170cm以内とし、展示具（和装であれば衣桁）とともに出品すること。
書	①漢字、かな、調和体、篆刻・刻字及び前衛を問わない。 ②額・枠・軸装いずれも可。表装仕上り寸法は1.5㎡以内とし、縦形式は一辺が242cm以内、横形式は一辺が182cm以内とする。なお、ガラスは不可とし、重量は10kg以内とする。 ③篆刻作品は印影のみの作品とし、縦39cm×横30cm以内の額装とする。刻字作品の大きさもこれに準ずる。
写 真	①カラー、モノクロを問わない。 ②長辺が50cm以上、90cm以内の単写真とする（額装は含まない）。 ③木製パネル仕立てまたは額装とする。額装の場合、ガラスは不可とする。 ④画像加工処理は不可とする。

応募の状況

応募数と出品数

部 門	応募数	出品取消等	出品数
日本画	22	0	22
洋 画	92	2	90
彫 刻	9	0	9
工 芸	42	1	41
書	21	1	20
写 真	22	1	21
計	208	5	203

※出品取消等は、出品者本人の都合による

性別・年齢別

部 門	出品数	性別		年代 (美術展開催時11/20の年齢による)				
		男性	女性	50代	60代	70代	80代	90代
日本画	22	8	14		3	7	12	
洋 画	90	51	39		6	50	31	3
彫 刻	9	9				5	3	1
工 芸	41	17	24		3	23	12	3
書	20	9	11		3	5	10	2
写 真	21	17	4			9	12	
計	203	111	92	0	15	99	80	9
比率 (%)	100.0%	54.7%	45.3%	0.0%	7.4%	48.8%	39.4%	4.4%

市町別

地区	市町	出品数		部門別内訳					
		件数	割合(%)	日本画	洋画	彫刻	工芸	書	写真
伊豆 (賀茂)	下田市	1	0.5%				1		
	東伊豆町	0	0.0%						
	河津町	0	0.0%						
	南伊豆町	0	0.0%						
	松崎町	1	0.5%			1			
	西伊豆町	0	0.0%						
	小計	2	1.0%	0	0	1	1	0	0
東部	沼津市	8	3.9%		3		1	1	3
	熱海市	1	0.5%					1	
	三島市	4	2.0%	3				1	
	富士宮市	5	2.5%	2			3		
	伊東市	1	0.5%		1				
	富士市	8	3.9%	1	1		3	1	2
	御殿場市	6	3.0%	1	2		3		
	裾野市	1	0.5%		1				
	伊豆市	5	2.5%		2			3	
	伊豆の国市	0	0.0%						
	函南町	1	0.5%				1		
	清水町	1	0.5%		1				
	長泉町	1	0.5%			1			
	小山町	1	0.5%		1				
	小計	43	21.2%	7	12	1	11	7	5
中部	静岡市	44	21.7%	2	20	1	12	3	6
	島田市	2	1.0%				1		1
	焼津市	5	2.5%		4		1		
	藤枝市	5	2.5%	1	2		1		1
	牧之原市	1	0.5%				1		
	吉田町	0	0.0%						
	川根本町	11	5.4%		9	1	1		
	小計	68	33.5%	3	35	2	17	3	8
西部	浜松市	53	26.1%	10	24	3	5	7	4
	磐田市	10	4.9%	1	1	2	3	1	2
	掛川市	8	3.9%		5			2	1
	袋井市	4	2.0%		3		1		
	湖西市	2	1.0%		2				
	御前崎市	1	0.5%		1				
	菊川市	6	3.0%	1	3		1		1
	森町	6	3.0%		4		2		
	小計	90	44.3%	12	43	5	12	10	8
合 計		203	100.0%	22	90	9	41	20	21
県合計(静岡市・浜松市除く)		106	52.2%	10	46	5	24	10	11

審査方法

審査員（順不同・敬称略）

＜日本画＞	青島 八千代（静岡県日本画連盟理事）
	時枝 しのぶ（静岡県日本画連盟理事）
＜洋 画＞	河原崎 静子（静岡県油彩美術家協会監事）
	萩山 信行（静岡県水彩画協会会長、水彩連盟委員）
＜彫 刻＞	坂東 英男（静岡県美術家連盟会長、一般社団法人二紀会会員）
	増田 壽子（静岡県美術家連盟理事）
＜工 芸＞	松浦 峰里（静岡県工芸家協会理事、公益社団法人日本ジュエリーデザイナー協会理事）
	小田 伊織（静岡県工芸家協会理事、静岡文化芸術大学准教授）
＜ 書 ＞	西沢 碧雲（静岡県書道連盟相談役、島田市書道連盟顧問）
	大河 紫流（静岡県書道連盟理事長）
＜写 真＞	伴野 雄三（一般社団法人二科会写真部会員）
	露木 義光（公益社団法人日本写真協会正会員、一般社団法人日本写真作家協会正会員）

審査日・審査場所

令和7年11月18日（火） 静岡県立美術館 県民ギャラリー

賞の点数

賞 名	受賞数	日本画	洋画	彫刻	工芸	書	写真
静岡県知事賞	各部門1点 (計6点)	1	1	1	1	1	1
公益財団法人しずおか健康長寿財団理事長賞	各部門1点 (計6点)	1	1	1	1	1	1
後援者特別賞 (静岡新聞社・静岡放送賞、中日賞)	各1点 (計2点)		1		1		
金 賞	各部門1点 (計6点)	1	1	1	1	1	1
銀 賞	各部門応募点数 の5%(計11点)	1	5	1	2	1	1
銅 賞	各部門応募点数 の10%(計20点)	2	9	1	4	2	2
部門合計		6	18	5	10	6	6
最高齢者賞	男女各1点 (計2点)	2					
合 計		53					

審査員講評

	審査員氏名(敬称略)	講 評
日本画部門	静岡県日本画連盟理事 青島八千代	熟練や経験の深さの中にも作品は若々しく、元気に描ける幸福を感じます。日本画は奥が深く、一つ一つの課程を大切に積み重ねて、一枚の作品を描いて下さることを願います。
	静岡県日本画連盟理事 時枝しのぶ	それぞれの絵から、岩絵の具や墨の濃淡を駆使しての作画にご努力が伝わってきました。これからも描くことへのチャレンジ精神を持ち続けてくださることを期待します。
洋画部門	静岡県油彩美術家協会監事 河原崎静子	作品には豊富な人生経験により培われた表現力や、込められた思いを感じられ、又、日々の努力を伺うことができ感動しました。これからもお元気で描き続けて欲しいと思います。
	静岡県水彩画協会会長 水彩連盟委員 萩山 信行	力強さと情熱を感じる作品や見ていて実に心地良い作品、ロマンを漂わせる作品、躍動感ある作品と多種多様な作品群の中に力作ばかりでとても感銘しました。素晴らしい作品をありがとうございました。
彫刻部門	静岡県美術家連盟会長 一般社団法人二紀会会員 坂東 英男	今回も木彫作品が多く、その彫刻的な技術の高さには感動を覚えた。また、具象、非具象にかかわらず、立体造形に挑戦する姿には感服させられる。
	静岡県美術家連盟理事 増田 壽子	今年の作品は、どれも力作揃いだったと思います。彫刻は場所の空気を創るものです。一つ一つの作品が、作者が生きてきた証として尊いものだと思いました。
工芸部門	静岡県工芸家協会理事 公益社団法人日本ジュエリーデザイナー協会理事 松浦 峰里	それぞれに素晴らしい熱量を感じる作品に感動致しました。新しい表現や技術に対する探求心にこちらでもエネルギーをいただきました。今後も引き続き制作に励んでください。
	静岡県工芸家協会理事 静岡文化芸術大学准教授 小田 伊織	今回応募をいただいた作品はどれも完成度が高く魅力的でした。多くの時間を費やして制作されている、作者の皆さんのものづくりへの情熱が伝わりました。
書部門	静岡県書道連盟相談役 島田市書道連盟顧問 西沢 碧雲	日頃の努力の結晶が一枚の紙に力感あふれた見事な作品が揃いました。入賞者はもとより全作品が若い息吹を感じ感動すると共に楽しく拝見しました。益々のご精進を期待します。
	静岡県書道連盟理事長 大河 紫流	永年にわたりご精進され培われた作品そしてそのバイタリティー溢れる作品群に感銘を受けました。この先も書を学び書に親しんで充実した日々をお過ごし下さい。
写真部門	一般社団法人二科会写真部会員 伴野 雄三	今回応募されました皆様の郷土愛と情熱に満ちた多くの作品に感銘を受けました。人生百年時代！出展に際し写真文化高揚に貢献されました事を感謝致します。
	公益社団法人日本写真協会正会員 一般社団法人日本写真作家協会正会員 露木 義光	良い作品が多かったのですが、一部マンネリ化した作品も見られました。出品作品が少なかったのが少し残念です。若者に負けないう、これからもカメラを持って出かけて下さい。老化防止には最高だと思います。

入賞作品一覧

・県知事賞

※敬称略

部 門	受付番号	出品者氏名	作品題名	年 齢	市 町
日本画	156	雨宮みずえ	民族衣装を着た娘	67	浜松市天竜区
洋 画	106	江川 保隆	水鏡	89	藤枝市
彫 刻	006	大嶽 昌久	大日如来	81	長泉町
工 芸	200	川元 信子	古布とニットの融合 25 絞りしぼり	76	静岡市駿河区
書	138	満富 昌代	李白詩	71	静岡市葵区
写 真	180	井上 拓弥	ベトナムの肖像	72	静岡市清水区

・公益財団法人しずおか健康長寿財団理事長賞

部 門	受付番号	出品者氏名	作品題名	年 齢	市 町
日本画	066	萩田 房子	丸大根	82	浜松市天竜区
洋 画	090	竹上 仁章	夕日に染まる賢島	76	浜松市中央区
彫 刻	207	大場 啓史	若い人	88	松崎町
工 芸	181	鈴木 辰哉	木象嵌 束熨斗 手盆	73	牧之原市
書	029	島田 徳子	源氏物語の和歌54首と紫式部の辞世の句	78	掛川市
写 真	123	中西 博史	お出掛け	76	沼津市

・静岡新聞社・静岡放送賞

部 門	受付番号	出品者氏名	作品題名	年 齢	市 町
洋 画	082	鈴木 利幸	つなぐ生命	79	藤枝市

・中日賞

部 門	受付番号	出品者氏名	作品題名	年 齢	市 町
工 芸	184	猪川 松雄	友禅「雀踊り」	74	静岡市駿河区

・金 賞

部 門	受付番号	出品者氏名	作品題名	年 齢	市 町
日本画	176	長田 委子	蓮と蜻蛉	66	静岡市駿河区
洋 画	089	鈴木 洋子	丸 まる マル	78	浜松市浜名区
彫 刻	117	日馬 譲	最高のジャンプ	76	磐田市
工 芸	216	益近江勝三	山葡萄 持ち手編籠	66	下田市
書	025	滝川 明子	兼葭 杜甫詩	86	伊豆市
写 真	022	松浦眞一郎	一射入魂	77	静岡市葵区

(注) 年齢は、美術展作品公開日(令和7年11月20日)時点の満年齢です。

・銀 賞

部 門	受付番号	出品者氏名	作品題名	年 齢	市 町
日本画	144	望月 規枝	やがてダム湖の中へ（ハッ場）	81	富士宮市
洋 画	182	山本 節子	ふたり	70	掛川市
	103	亀沢 豊	昭和五人娘	75	森町
	031	油井 溜二	人生遡ったら	92	静岡市葵区
	167	仲山 智子	琵琶湖旅愁	73	浜松市中央区
	194	田代 恵子	異国にて	76	御殿場市
彫 刻	105	田口 計秋	天神様	91	浜松市天竜区
工 芸	043	小野寺秀和	風倒木・楠の丸太テーブル	72	浜松市浜名区
	146	弘山 明子	for peace	75	沼津市
書	113	羽根田 實	良寛の詩	89	静岡市葵区
写 真	042	山田 章雄	赤い稲妻	72	沼津市

・銅 賞

部 門	受付番号	出品者氏名	作品題名	年 齢	市 町
日本画	147	大村千代子	初夏の訪れ	76	菊川市
	012	野末 明	方広寺黒門 夏の朝	69	浜松市浜名区
洋 画	168	山下 武士	自然脅威の爪痕	75	磐田市
	157	野嶋 照子	ユ レ ル	74	浜松市中央区
	119	加藤 忠夫	御嶽山巡礼	72	菊川市
	191	新村 之康	生きる樹根	80	浜松市中央区
	155	山下みどり	広場での遊び	86	浜松市中央区
	122	大藤 勝美	畑薙大吊橋	73	掛川市
	133	中野みどり	賑やかな屋根の上	75	菊川市
	058	鈴木美恵子	二人の門出	78	袋井市
	153	河合 敬子	アマルフィ海岸の夏	77	浜松市中央区
彫 刻	064	棚森 貢	一木彫り 一瞬	76	川根本町
工 芸	104	鈴木 淳一	富士 紅葉台	91	磐田市
	051	木下かつ美	夢物語駿河湾	82	静岡市清水区
	056	藤田ちよみ	早春	75	富士宮市
	116	増井 和子	チューリップ	79	浜松市中央区
書	137	齋藤伊津子	右橈骨遠位端骨折	62	伊豆市
	046	高橋 敏夫	春すぎて	82	磐田市
写 真	010	志村 均	幽玄	77	磐田市
	102	小栗 進	夕照Drイエロー	81	浜松市中央区

・最高齢者賞（男性）

部 門	受付番号	出品者氏名	作品題名	年 齢	市 町
書	024	滝川 肇	戯題輞川別業 王維詩	95	伊豆市

・最高齢者賞（女性）

部 門	受付番号	出品者氏名	作品題名	年 齢	市 町
洋画	080	増井 鈴枝	用宗フィッシャリーナ	93	静岡市駿河区

出品作品一覧

日本画部門（22作品）

受付番号	作 品 題 名	氏 名	市 町
008	二胡の響き	田中 芳夫	三島市
012	方広寺黒門 夏の朝	野末 明	浜松市浜名区
014	猫（ルビー）の午後	小笠原よしみ	浜松市中央区
050	逆さ富士	鈴木 恵子	藤枝市
066	丸大根	萩田 房子	浜松市天竜区
071	バリ島の夕日	中村 正子	浜松市浜名区
072	たけのこ	坪井 則子	浜松市天竜区
086	熊野古道、大門坂	室井 仁志	浜松市浜名区
100	つわぶき	杉山 光子	御殿場市
110	国会議事堂	山崎 勲	浜松市中央区
115	月下美人	水口喜代子	三島市
136	岬にかほる水仙	野村 温子	富士宮市
144	やがてダム湖の中へ（ハッ場）	望月 規枝	富士宮市
147	初夏の訪れ	大村千代子	菊川市
149	鏡池の槍	野村 和彦	磐田市
156	民族衣装を着た娘	雨宮みずえ	浜松市天竜区
166	室生寺の塔	市川 定男	浜松市浜名区
171	掛川城	佐久間 栄	富士市
176	蓮と蜻蛉	長田 委子	静岡市駿河区
177	香気安眠	池谷 肇	三島市
185	北斎 富嶽三十六景 神奈川沖浪裏	春田 利子	静岡市清水区
210	さあー 本番！	鈴木 嘉子	浜松市中央区

洋画部門（90作品）

受付番号	作 品 題 名	氏 名	市 町
004	水汲み	杉山 清治	沼津市
007	破れ炎舞	鈴木 利定	浜松市中央区
018	斑鳩の春	中村 博次	浜松市浜名区
019	ワット・アルーン	鈴木 勝子	裾野市
026	自然の美	堀内 計利	浜松市中央区
030	留学生	藤牧 正弘	焼津市
031	人生遡ったら	油井 溜二	静岡市葵区
032	大仏殿眺望	松江 昭治	静岡市駿河区
033	沼津市戸田湾の風影	高橋 猛夫	伊豆市
035	ティータイムのひとつき	青柳 孝	浜松市中央区
037	600年の榎の木	藤田 盛雄	浜松市浜名区
044	2025-作品 i	畔柳 吉宏	静岡市清水区
049	生きる化石「シーラカンス」	高島 邦明	沼津市
052	終戦今昔物語	永井 健夫	清水町
054	BEANS	小野田アヤ子	静岡市駿河区
055	あやつり人形	山田志保子	静岡市駿河区
057	押えきれない想い！！	吉田美夜子	浜松市中央区
058	二人の門出	鈴木美恵子	袋井市
060	桜咲く本興寺	高山 吉直	湖西市
061	静	山野 睦	伊東市
062	静岡の蝶・梶原山公園の春	辻田 紀	静岡市葵区
063	キセキ	竹下美枝子	静岡市駿河区
074	孫との再会	井澤 達雄	静岡市駿河区
077	初めての抱っこ(泣かれちゃったな～)	折原 菊代	静岡市清水区
078	曲線1	車田 四郎	静岡市葵区
079	21世紀の種(希望)を蒔く人	加藤 利弘	袋井市
080	用宗フィッシャリーナ	増井 鈴枝	静岡市駿河区
082	つなぐ生命	鈴木 利幸	藤枝市
083	踊る人	丸山 敏朗	浜松市中央区
084	十一面観音菩薩像	斎藤 勉	静岡市清水区

洋画部門

受付番号	作 品 題 名	氏 名	市 町	受付番号	作 品 題 名	氏 名	市 町
085	あともう少し	池谷あつ子	浜松市中央区	139	ミャクミャクとね	山本 米子	菊川市
088	那智の三重の塔	森下 高	森町	142	林・律動	山田 博之	焼津市
089	丸 まる マル	鈴木 洋子	浜松市浜名区	148	龍潭寺の5月	宮内つね子	掛川市
090	夕日に染まる賢島	竹上 仁章	浜松市中央区	153	アマルフィ海岸の夏	河合 敬子	浜松市中央区
091	飛んで行けー	藤原 秀夫	焼津市	155	広場での遊び	山下みどり	浜松市中央区
095	芽吹く溪流	岩本 義明	森町	157	ユ レ ル	野嶋 照子	浜松市中央区
098	風紋 73	大久保 勇	焼津市	158	山中湖 空洞のけやき	妹尾やす子	静岡市葵区
101	帰港	宮永 義文	御殿場市	160	命をつなぐ	高橋 治代	掛川市
103	昭和五人娘	亀沢 豊	森町	161	夕暮れの灯台	栗林 一義	御前崎市
106	水鏡	江川 保隆	藤枝市	162	薔薇乙女	湯山 静子	小山町
107	樹の声を聴く	田中 一征	静岡市葵区	165	神秘的池・白山からの遠望	米村 健一	浜松市中央区
109	姉妹でお祝い	石津喜久子	浜松市中央区	167	琵琶湖旅愁	仲山 智子	浜松市中央区
111	ピエロの親子	秋山 利夫	浜松市浜名区	168	自然脅威の爪痕	山下 武士	磐田市
112	パイソン	溝口 博之	掛川市	170	和の彩 KANNON25	青島 正和	沼津市
119	御嶽山巡礼	加藤 忠夫	菊川市	172	樹	池田 光江	浜松市中央区
120	白馬の峰	石川紀美恵	静岡市駿河区	173	Enjoy	西原 一美	浜松市中央区
121	昔の私	渥美 節子	袋井市	182	ふたり	山本 節子	掛川市
122	畑薙大吊橋	大藤 勝美	掛川市	183	憧れ	遠藤 弘美	湖西市
124	我が青春のとき	青島 潤一	川根本町	186	迷い咲く	中野万里子	浜松市中央区
125	あさぎまだら	鈴木 恒子	川根本町	187	神明さんの大クス	青木 光枝	静岡市駿河区
126	日本一短いトンネル	諸田史恵子	川根本町	188	船溜まり	勝呂 健一	伊豆市
127	玄関の前で	八木 明子	川根本町	189	ベネチア ため息橋のイエス	武内 洋子	浜松市中央区
128	アフガニスタンの道端にて	上野 信吾	川根本町	191	生きる樹根	新村 之康	浜松市中央区
129	やなせ たかし と 弟 千尋	園田 利子	川根本町	192	大きくなあれ	山本 栄	静岡市駿河区
130	お宮まいり	石間 悦郎	川根本町	193	秋	山本 緑	静岡市駿河区
131	川根が大好きな東京の孫達	森岡さつ子	川根本町	194	異国にて	田代 恵子	御殿場市
132	春満開	袴田三代治	川根本町	195	天空の里	高橋 義之	静岡市駿河区
133	賑やかな屋根の上	中野みどり	菊川市	209	美人書道家	山本 英治	森町
134	ブランコの少女	久木山充郎	浜松市浜名区	211	安倍の大滝	中川 保代	静岡市清水区
135	真冬の富士	藤田 悦男	富士市	215	秋麗	石井 大三	浜松市浜名区

彫刻部門（9作品）

受付番号	作 品 題 名	氏 名	市 町
002	不動明王座像	今田 澄夫	磐田市
006	大日如来	大嶽 昌久	長泉町
016	吉祥天	野中 賢一	浜松市中央区
020	まだ見ぬ朝	高野 祐司	静岡市駿河区
064	一木彫り 一瞬	棚森 貢	川根本町
105	天神様	田口 計秋	浜松市天竜区
117	最高のジャンプ	日馬 譲	磐田市
141	忘れられない風景上高地、登山歴66年の私	老川登喜夫	浜松市天竜区
207	若い人	大場 啓史	松崎町

工芸部門（41作品）

受付番号	作 品 題 名	氏 名	市 町
009	庭園	松永 義司	袋井市
011	ブリキの一斗缶による飛行機	大石 金己	島田市
017	イタリアのマンション	清水 武美	藤枝市
023	和風 義経八艘飛び	佐野 久雄	富士市
034	涼	鈴木紀元二	浜松市天竜区
038	一閑張り	橋本みゆき	富士宮市
039	「黄金の都」チェコプラハ赤屋根が美しい街	栗坂 静夫	静岡市葵区
040	神奈川沖浪裏	三輪 喜一	静岡市清水区
043	風倒木・楠の丸太テーブル	小野寺秀和	浜松市浜名区
047	昭和文化の光明	密岡 滋	磐田市
051	夢物語駿河湾	木下かつ美	静岡市清水区
056	早春	藤田ちよみ	富士宮市
065	桧超薄板材 木のチョッ木	棚森 貢	川根本町
067	ビーズ織りのバラのコサージュ	木川 孟子	富士宮市
092	ステンドグラス風パッチワーク	七井 文枝	御殿場市
094	大谷翔平ファミリー	平野富美子	御殿場市
097	百花繚乱の路地	岩本 義明	森町
099	花台	小澤 教生	御殿場市
104	富士 紅葉台	鈴木 淳一	磐田市
114	背負子(しょいこ)祭りの日	種茂 祐子	磐田市
116	チューリップ	増井 和子	浜松市中央区
143	東海道五十三次の内・鞠子	渡辺 令子	焼津市
146	for peace	弘山 明子	沼津市
152	逆富士	服部 巖	菊川市
169	恋ごころ	勝又トミ子	静岡市駿河区
175	鼓動	彦根 雅行	函南町
179	チラシであそぶ	豊田 眞代	浜松市中央区
181	木象嵌 束熨斗 手盆	鈴木 辰哉	牧之原市
184	友禅「雀踊り」	猪川 松雄	静岡市駿河区
190	新緑のころ	岡部 映子	浜松市中央区
198	いろどり彩り25 グレー	川口 年子	静岡市駿河区
199	いろどり彩り25 グリーン	山田 容子	静岡市駿河区
200	古布とニットの融合 25 絞りしぼり	川元 信子	静岡市駿河区
201	いろどり彩り25 ベージュ	小泉 和江	静岡市駿河区
202	古布とニットの融合 25 円状	石川 睦志	静岡市駿河区
203	いろどり彩り25 ブラウン	井上 一恵	静岡市葵区
204	いろどり彩り25 ブルー	村山よう子	静岡市葵区
205	古布とニットの融合25 はす斜め	浅野 裕子	富士市
206	古布とニットの融合 25 梓取り	望月くに子	富士市
214	古い道具	山本ひろ子	森町
216	山葡萄 持ち手編籠	益近江勝三	下田市

書部門（20作品）

受付番号	作 品 題 名	氏 名	市 町
013	朔風動秋草	佐藤 勲	三島市
015	月夜遊秋水橋岸	小林 昭夫	浜松市浜名区
024	戯題輞川別業 王維詩	滝川 肇	伊豆市
025	兼葭 杜甫詩	滝川 明子	伊豆市
027	福如雲	山本 幹子	浜松市浜名区
028	色かはる	浅井 典子	静岡市清水区
029	源氏物語の和歌54首と紫式部の辞世の句	島田 徳子	掛川市
045	萩の花	後藤由紀子	浜松市浜名区
046	春すぎて	高橋 敏夫	磐田市
059	鵲	鈴木 賢三	浜松市中央区
087	陶淵明詩「雑詩十二首（其一）」	室井 仁志	浜松市浜名区
108	漢字条幅 華徑不曾緣客掃蓬門今始為君開	寺田つたゑ	浜松市浜名区
113	良寛の詩	羽根田 實	静岡市葵区
118	啄木のうた	藤田 芳枝	浜松市浜名区
137	右橈骨遠位端骨折	齋藤伊津子	伊豆市
138	李白詩	満富 昌代	静岡市葵区
159	極	笹津 治子	沼津市
164	両驂不猗	江刺家静松	掛川市
178	山岡鉄舟の語	齋藤 久	富士市
197	百人一首 花二首	石崎 恵子	熱海市

写真部門（21作品）

受付番号	作 品 題 名	氏 名	市 町
005	名人	中津川 清	浜松市中央区
010	幽玄	志村 均	磐田市
022	一射入魂	松浦真一郎	静岡市葵区
042	赤い稲妻	山田 章雄	沼津市
048	偶然に出会う	早川 和泉	静岡市葵区
053	遠足に初冠雪	間部 碩敏	沼津市
068	朝やけの富士をスマホでキャッチ	佐藤 真弓	掛川市
073	棚田の釣り人	黒田 浩二	島田市
081	締めは、リズムに乗って	仁藤 政孝	富士市
093	お猿さんに拍手	吉川 正宏	静岡市葵区
096	実は親子関係	小林 禎子	静岡市葵区
102	夕照Drイエロー	小栗 進	浜松市中央区
123	お出掛け	中西 博史	沼津市
140	春を見る	薩川源次郎	磐田市
145	ポールアクロバット	河原崎久和	静岡市葵区
150	我家の元氣一杯仲良しちゃん	北山 國嗣	浜松市浜名区
151	雨の降る日はヤギさんの背で語り合う。	北山 末子	浜松市浜名区
154	里山に映える桜	赤堀佐智子	藤枝市
174	富士山	浅井 孝悦	菊川市
180	ベトナムの肖像	井上 拓弥	静岡市清水区
196	夢の輝き	塗田 孝	富士市

表彰式

令和7年11月27日（木）、静岡県立美術館 県民ギャラリーにおいて表彰式を行いました。



受賞者の皆さん（出席者13名）、県局長、財団常務理事



主催者あいさつ



県知事賞表彰



表彰式風景

展示風景（受付・展示ギャラリー）



発行日	令和8年1月30日
発行	公益財団法人しずおか健康長寿財団
	〒420-0856
	静岡県葵区駿府町1番70号
電話	054-253-4221
FAX	054-253-4222
ホームページ	https://www.sukoyaka.or.jp